

2025 年 12 月 16 日

各 位

**富士市東部浄化センターの未利用地を活用した
オンサイト PPA 事業の運営を開始しました**

株式会社 NJS

前田建設工業株式会社を代表企業、当社を構成企業とする「ふじサンエネルギー合同会社」は、富士市東部浄化センターの未利用地を活用したオンサイト PPA（第三者所有型）事業の運営を 2025 年 10 月 1 日より開始しました。

全体発電量は約 300 万 kwh／年を見込み、今後 20 年間にわたり浄化センター内で自家消費するほか、余剰電力を売電し、小売電気事業者を通して市内の行政施設に供給します。さらに、災害時には蓄電した電力を BCP 電源として供給することで、再エネの利用率向上と BCP 対応の強化を実現します。

また、11 月 6 日には東部浄化センターにおいて PPA 開所式が開催され、出席した小長井義正・富士市長より、同市における再生可能エネルギーの積極的な導入の経緯と、本施設による脱炭素化の取組の加速化・前進への期待が述べられました。

【本事業の概要】

- ・ 事業名称 富士市東部浄化センター太陽光発電設備導入事業（PPA）
- ・ 対象施設 富士市東部浄化センター
- ・ 所在地 静岡県富士市富士岡南 260 番地の 1
- ・ 施設概要 下水道終末処理施設（処理能力：55,800m³／日）
- ・ 事業形態
 - ① 下水道事業から排出する温室効果ガスの削減
 - ② 再生可能エネルギーの利用促進
 - ③ 激甚化・頻発化する災害に対しての非常用電源の確保
 - ④ 持続可能な下水道経営の実現
- ・ 太陽光パネル容量 3,013kW
- ・ PCS 1,976.9kW
- ・ 蓄電池 402kwh
- ・ 設置面積 約 26,800 m²
- ・ 全体発電量 約 300 万 kWh／年
- ・ 事業者 ふじサンエネルギー合同会社
(代表企業：前田建設工業株式会社 構成企業：株式会社 NJS)

【本事業の効果】

- ・ 自家消費率 67.8%
- ・ 再エネ自給率 36%
- ・ CO₂ガス削減量 約 930t-CO₂/ 年
- ・ 電気代削減量 1,000 万円/ 年
- ・ 蓄電池供給量 約 5 万 kWh/ 年
- ・ 余剰売電量 95 万 kWh/ 年
- ・ CO₂ガス削減量 約 440t-CO₂/ 年（余剰売電）



施設全景



開所式の様子

以 上